



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,538.06	-70.92	-0.29	-3.05	-0.73	24,719.22
NASDAQ	7,257.87	77.30	1.08	-1.08	5.13	6,903.39
日経225	21,181.64	-542.83	-2.50	-3.25	-6.95	22,764.94
上海総合	3,254.53	-19.23	-0.59	-1.05	-1.59	3,307.17
滬深300 (CSI300)	4,016.46	-32.63	-0.81	-1.34	-0.36	4,030.86
ハンセン	30,583.45	-460.80	-1.48	-2.19	2.22	29,919.15
中国企業	12,203.91	-224.97	-1.81	-4.17	4.22	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.2%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は1.0%安

香港市場ではハンセン指数が週間で2.2%安と3週ぶりに反落。FRBのパウエル新議長の議会証言を受けて米利上げペース加速への警戒感が高まり、相場の重しとなった。トランプ米大統領が鉄鋼とアルミニウムの輸入制限を発動する方針を表明したことも嫌気され、ハンセン指数は2月14日以来の安値を付けた。本土市場では上海総合指数が週間で1.0%安と3週ぶりに反落。全人代の開催を前に相場安定への期待が高まったものの、欧米株安や製造業PMIが市場予想を大きく下回ったことなどが嫌気された。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、米雇用統計の発表を控えリスク回避

香港市場は軟調な展開か。トランプ米大統領が鉄鋼・アルミニウムに対する輸入制限を発動する方針を示したことで米中貿易摩擦の激化に対する警戒感が広がっているほか、9日の米雇用統計の発表を前にリスク回避姿勢が強まる公算が大きい。今週は貿易統計や物価統計といった中国の経済指標の発表も予定されており、結果によっては波乱の展開も予想される。一方、本土市場も米中貿易摩擦が懸念材料だが、5日の全人代の開幕を受けて政府系ファンドによる買い支え期待も高まっており、底堅い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	Link REIT (00823)	68.80	5.52
2	電能実業 (00006)	68.35	4.03
3	吉利汽車 (00175)	24.85	3.97
4	九龍倉置業 (01997)	53.00	3.82
5	信和置業 (00083)	14.20	2.75
6	新鴻基地産 (00016)	131.00	2.34
7	舜宇光学科技 (02382)	128.70	2.14
8	中電控股 (00002)	79.10	2.13
9	新世界發展 (00017)	11.98	2.04
10	華潤電力控股 (00836)	13.68	1.33

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	華潤置地 (01109)	27.45	-8.04
2	碧桂園 (02007)	13.94	-7.31
3	中国神華能源 (01088)	21.70	-7.07
4	中国建設銀行 (00939)	8.00	-5.21
5	中国銀行 (03988)	4.20	-5.19
6	中国工商银行 (01398)	6.67	-5.12
7	中国旺旺 (00151)	6.38	-4.49
8	シノベック (00386)	6.19	-4.33
9	交通銀行 (03328)	6.23	-4.15
10	ハトロファイナ (00857)	5.35	-3.95

▼今週の主なイベント

- 3月5日(月)
- 【中国】全人代開幕(～20日)
- 3月8日(木)
- 【中国】貿易統計(2月)
- 3月9日(金)
- 【米国】雇用統計(2月)

▼今週の期待材料

- ◆全人代が5日に開幕、政府が相場の安定を図るとの思惑から下値では買い支え期待が高まる公算
- ◆中国企業の17年本決算が好調、5日までに発表した比較可能な103柄の純利益は前年比220%増
- ◆先週の公開市場操作で差し引き1200億元の資金を市場に供給、2月の供給額は3400億元

▼今週の懸念材料

- ◆中国の2月の製造業PMIが50.3に低下、1年7カ月ぶり低水準で景気の先行きに警戒感
- ◆トランプ米大統領が鉄鋼・アルミニウムに輸入制限を発動する方針を発表、貿易摩擦の激化がリスク要因に
- ◆9日に2月の米雇用統計発表、利上げペース加速への警戒感から週末にかけリスク回避姿勢が強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中外運航運 (00368) : 8日に17年本決算を発表、市場予想は黒字転換
- ☆ テンセント (00700) : 中国企業指数に5日付で新規採用、指数ウエートは2.00%
- ☆ チャイナ・モバイル(00941) : 中国企業指数に5日付で新規採用、指数ウエートは1.72%
- ☆ 中国広核電力 (01816) : 8日に17年本決算を発表、市場予想は25%増益
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : 2月の自動車販売台数は0.4%増、1-2月では15%増と堅調
- ☆ 高キン零售 (06808) : 17年本決算の純利益は9%増、市場予想下回る
- ◇ 香港鐵路 (00066) : 8日に17年本決算を発表、市場予想は1%増益
- ★ TPVテクノロジー (00903) : 17年本決算は減損損失の計上で赤字転落の見通し
- ★ 国電科技環保 (01296) : 17年本決算は引当金計上などで61-68%減益の見通し
- ★ 富智康集団 (02038) : 8日に17年本決算を発表、減損損失計上で赤字転落の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。